

あ さ く ら      ふ み お

# 朝倉文夫

(1883~1964) 彫塑家

明治16年 上井田村(朝地町)生まれ

東京美術学校を首席で卒業。東京美術学校教授。昭和23年文化勲章授与。「自然主義的写実主義」と言われる作風を確立。近代日本彫刻の基礎を築いた。代表作は「墓守」。作品は肖像彫刻が多いが、猫の作品も好んで手がけた。地元朝地町に平成3年「愛の園生朝倉文夫記念館」が建設された。

参考:『大分県歴史人物事典』、朝倉文夫記念館ホームページ